点灯順序

引きひもの操作をすることで次の点灯順序となります。

※本品に保安球はありません。

● 壁スイッチのみで使用される場合は、時々、引きひも(プルスイッチ)での操作を行なってください。
長期間、引きひもでの操作を行なわないと、スイッチの接点が酸化し接触抵抗が高くなり熱を持ちますので故障することがあります。

お手入れのしかた

お手入れの際は、安全のため電源を切ってください。

●明るく安全に使用していただくため、定期的（6ヶ月に1回程度）に清掃、点検してください。

●ベンジン、シンナーなど発揮性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変質の原因になります。

●器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にさけてください。

●カバーなど、樹脂部分の汚れを取るときは、柔らかい布に石けん水（中性洗剤）を含ませて汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないようよく拭き取ってください。

故障？と思われたら

ご使用中に異常が生じたときは下表を参考にお調べください。
下表以外の故障と思われるときは、電源を切り、お近くのNEC商品取扱店へご相談ください。
なお連絡されるときは器具の形式名およびお買い求め時期をお忘れなくお知らせください。
形式名は器具本体部に貼り付けてある器具ラベルに表示してあります。

現　象	主　な　原　因
直管形LEDランプが点灯しない	コネクタが正常に差し込まれていない
	引きひもスイッチがOFFになっている
	壁スイッチがOFFになっている
	直管形LEDランプがランプソケットに正常に取り付いていない

NECライティング株式会社
東京都港区芝1-7-17
〒105-0014　http://www.nelt.co.jp/

＜お客様相談室＞
フリーダイヤル 0120-52-3205
受付時間　平日9:00～12:00　13:00～18:00
(土、日、祭日は受け付けておりません)
FAX. 03-6746-1521

※この紙は再生紙を使用しています

NEC 照明器具
LEDシーリング

保証書添付　保存用　**取扱説明書**

●このたびはNEC照明器具をお買い上げくださいましてありがとうございます。
●取り付けの前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、正しく施工してください。
●取付工事が終わりましたら、この説明書は、ご使用になるお客様が保管してください。

【注意図記号とシグナル用語の意味について】

⚠**警告**：誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるものです。

⚠**注意**：誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくものです。

⚠：この記号は、注意(警告)をうながす内容があることを知らせるものです。

⊘：この記号は、禁止の行為であることを知らせるものです。

❗：この記号は、行為をお守りいただく内容を知らせるものです。

器具取付時の安全上の注意

●ご使用の前に、この「器具取付時の安全上の注意」を、よくお読みの上、正しくお使いください。

本器具は、NEC製直管形LEDランプ専用器具です。
直管蛍光ランプは取り付けできません。

⚠警告

器具の取り付けは、取扱説明書により確実に取り付けてください。取り付けに不備があると、器具の落下・感電・火災の原因となります。

風呂場など、水や湿気の多い場所で使用しないでください。漏電し、火災・感電の原因となります。

器具の取り付けは、重量に耐える所に取扱説明書にしたがい確実に行ってください。取付に不備があると落下し、感電・けがの原因となります。

電源線接続の際は、器具の取付方法によって確実に行ってくださーさい。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。

⚠注意

器具取り付けの電源工事は、必ず工事店、電気店(有資格者)に依頼してください。
一般の方の電源工事は、法律で禁止されています。

この器具は非防水です。湿気、水気のあるところで使用しないでください。湿気、水気のあるところで使用すると、感電・火災の原因となることがあります。

この器具は屋内用です。5℃～35℃の範囲内で使用してください。屋外で使用しないでください。屋外で使用すると、漏電し、感電・火災の原因となることがあります。

表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。感電・火災の原因となることがあります。

天井の取付面の構造や材質により、取付面が変色等を起こす場合があります。

使用時の安全上の注意

●ご使用の前に、この「使用時の安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

⚠警告

布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因となります。

部品の追加改造は絶対にしないでください。
火災・感電の原因となります。

器具の隙間や放熱穴に、金属類やもえやすいものなどを差し込まないでください。火災・感電の原因となります。

お手入れの際には、必ず電源を切ってください。
電源を切らないと、感電の原因となることがあります。

お手入れなどによりカバー、本体を外し、再度取り付ける場合は、取扱説明書にしたがって確実に取り付けてください。不完全に取り付けると、落下してケガ・物損の原因となることがあります。

光源にはLEDを搭載しています。安全上、LED光源を直視することはおやめください。

万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切ってください。異常状態がおさまったことを確認して電気店に修理を依頼してください。

⚠注意

壁付調光器のある回路では使用できません。
照明器具が故障します。

お手入れの際は、水洗いはしないでください。
火災・感電の原因となります。

お手入れの際は電源を切って、しばらくしてから行ってください。点灯中・消灯直後はLED光源及び本体が熱いので手や肌などを、ふれないでください。LED光源及び本体周辺を触ると、やけどの原因となることがあります。

LED光源にはバラツキがあるため、同一形名商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。

明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃、点検してください。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店、電気店に修理を依頼してください。

万一、カバーなどが破損した場合、ケガの原因となることがありますので、破損部分に直接手や肌などをふれないでください。

暖房器具、ガス器具等の真上やその付近等の温度の高い場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
(この製品は5℃～35℃の温度範囲で使用するように設計してあります。)

照射距離が近い場合や照射面等によって光ムラが発生することがありますがご了承ください。

器具の取付方法

（おもて面）

器具の取り付けを行う際は、感電等の事故防止の為、必ず電源を切って行って下さい。

通常の天井に取付ける場合

※ ななめ天井に取付ける場合は、（うら面）を参照してください。

1. 天井の引掛シーリングを確認する

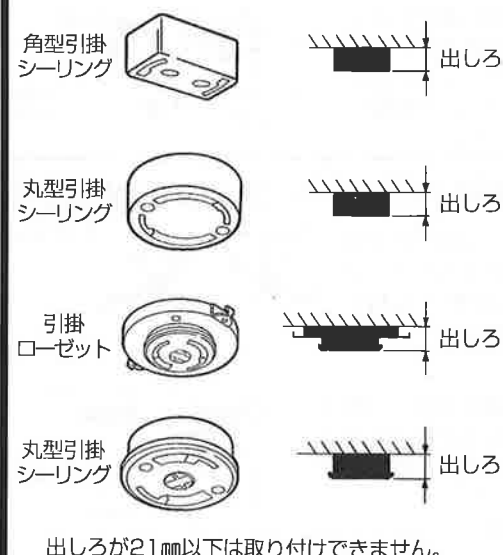
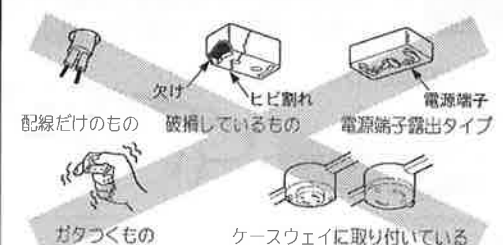
取り付け可能な引掛シーリング

・下図の引掛シーリングであれば取り付け可能です。（ガタつきや破損がないことを確認して下さい。）

重要ポイント

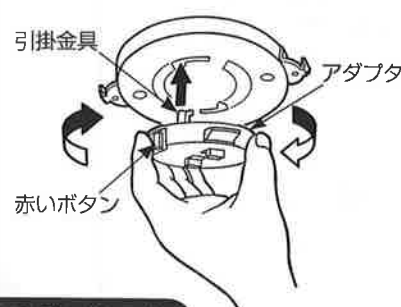
引掛シーリングの形状によって取付方法が異なります。

出しろが21㎜以下は取り付けできません。

出しろが10㎜以下は取付できません。

取り付けできない引掛シーリング

取り付けするする際は、必ず上図の取り付け可能な引掛シーリングに交換して下さい。
交換には電気工事士の資格が必要です。
交換工事は必ず電気工事店に依頼して下さい。

（引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井には取り付けないで下さい。器具が落下する恐れがあります。）

2. アダプタを取り付ける

アダプタの引掛金具を引掛シーリングに挿入し矢印方向にカチッと音がするまでまわしてください。

重要ポイント

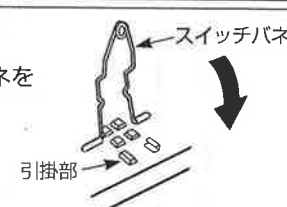
取り付け後、赤いボタンを押さずに左に回して、はずれないことを確認してください

⚠警告 落下のおそれあり

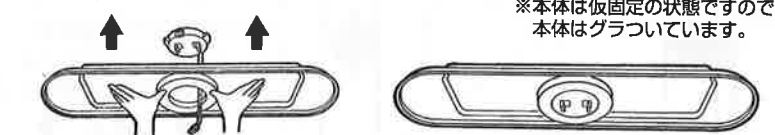
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

3. 本体を取り付ける

①スイッチバネの取付

スイッチバネを横に倒し、引掛部にスイッチバネを引っ掛けてください。

②1段押上げ（仮固定）

コネクタを本体中央の丸穴より通し、アダプタに丸穴を合わせ、本体中央部を天井に押し上げる。

※本体は仮固定の状態ですので、本体はグラついています。

⚠警告 まだ本体の取り付けは不完全です。この状態のまま使用すると、落下によるけがの原因となります。

③2段押上げ（取付完了）

さらに強く押し上げる。

要チェック

①本体中央部のアダプタの赤マーク（2ヶ所）が完全に見え、アダプタのツメ（2ヶ所）が完全に出ていることを確認する。
②本体のグラつきがないことを確認する。

ツメ　赤いマーク　ツメ

これで本体の取り付けは完了です。

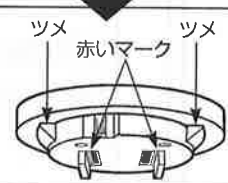
2. アダプタを取り付ける

アダプタの引掛金具を引掛シーリングに挿入し矢印方向にカチッと音がするまでまわしてください。

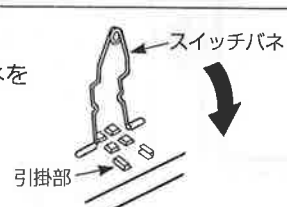
重要ポイント

取り付け後、赤いボタンを押さずに左に回して、はずれないことを確認してください

⚠警告 落下のおそれあり

取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

3. 本体を取り付ける

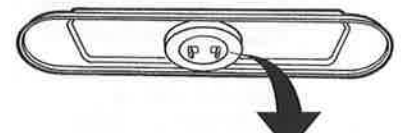
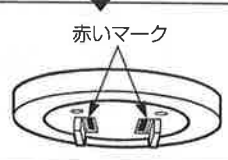
①スイッチバネの取付

スイッチバネを横に倒し、引掛部にスイッチバネを引っ掛けてください。

②1段押上げ（取付完了）

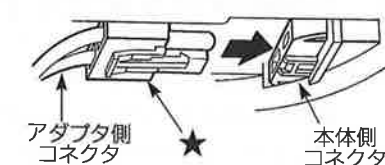
コネクタを本体中央の丸穴より通し、アダプタに丸穴を合わせ、本体中央部を天井に押し上げる。

要チェック

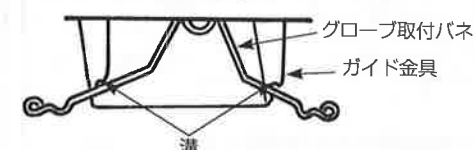
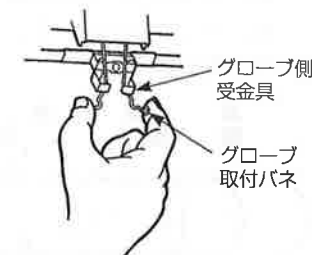
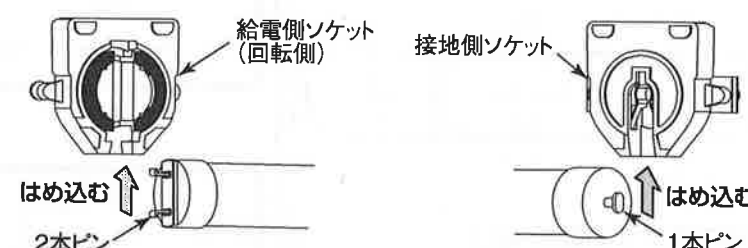
①本体中央部のアダプタの赤マーク（2ヶ所）が完全に見えていることを確認する。
②本体のグラつきがないことを確認する。

赤いマーク

これで本体の取り付けは完了です。

4. 電源を接続する

アダプタ側コネクタを本体側コネクタに確実に差し込んでください。

★の部分を押さえずに、アダプタ側コネクタを引っ張り、コネクタが抜けないことを確認してください。

5. 本体部のカバー・ランプを取付ける

①グローブ取付バネを下図のようにガイド金具の溝に入れてください。（2ケ所）

②本体部のグローブ取付バネを指ではさんでグローブ側受金具に引掛けてください。（2ケ所）

③直管形LEDランプのピンをランプソケットの溝に合せて差し込み、発光面側が照射方向となるように90°回転させてください。

※ランプを取り付ける際は、方向にご注意ください。

要チェック

注：直管形LEDランプが確実に装着されていることを確認してください。

④グローブを矢印の方向に押し上げてください。

注意 ※グローブのガタつきがないことを確認してください。

本体がガタついてしまう場合は、本体の取り付け（押し上げ）が不十分です。「3. 本体を取り付ける」に従って、本体の取り付け（押し上げ）を確認してください。

⚠警告 落下のおそれあり
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

6. ランプを点灯させる

開梱時スイッチがOFFになっていますので、ヒキヒモを引っ張り点灯してください。

器具の取付方法 （うら面）

器具の取り付けを行う際は、感電等の事故防止の為、必ず電源を切って行って下さい。

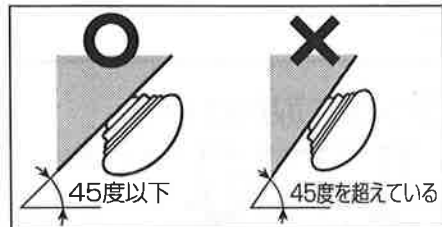
ななめの天井に取付ける場合

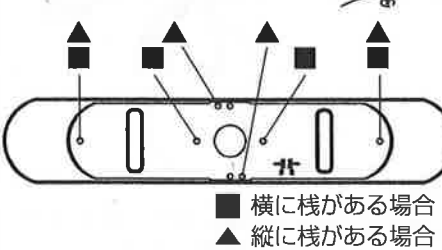
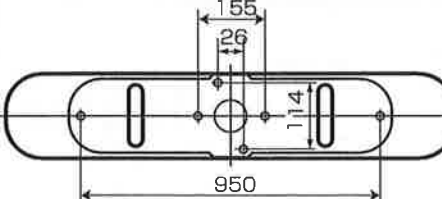
※ 通常の天井に取付ける場合は、(おもて面)を参照してください。

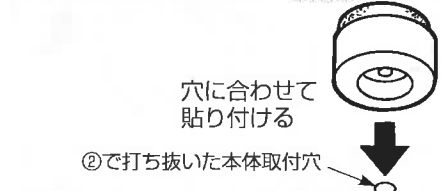
注意 木ネジ４本で取り付ける方法の為、天井に穴があきますのでご注意ください。

1. ななめ天井を確認する

①取付可能な “ななめ天井”

付属のななめ天井用アダプタを使用することにより、ななめ天井（45度以下）に取付けが可能となります。

②本体取付穴を開ける

取付穴（4ケ所）を本体裏面より⊕ドライバー等で打ち抜いてください。

【本体取付穴寸法図】

③アダプタの貼り付け

ななめ天井用アダプタの粘着面のテープをはがして②で打ち抜いた本体取付穴に合わせて貼り付けてください。（4ケ所）

壁面への取り付けおよびななめ天井での器具縦方向への取り付けは出来ません。

1. 天井の引掛シーリングを確認する

取り付け可能な引掛シーリング

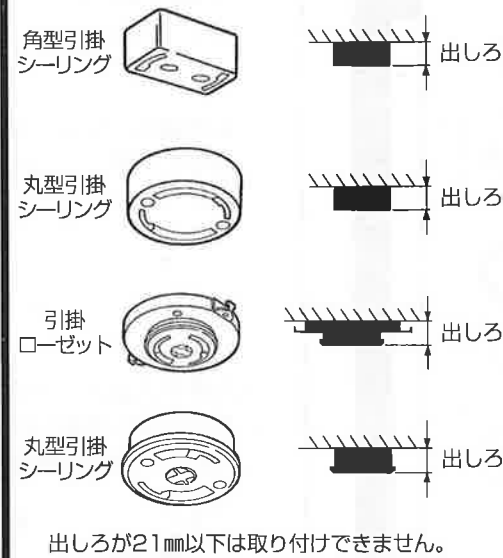
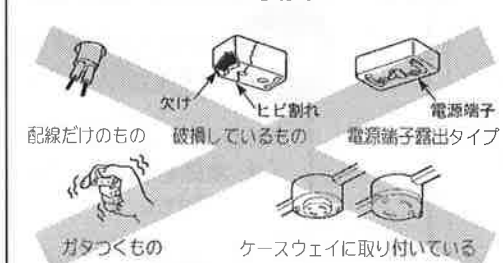
・下図の引掛シーリングであれば取り付け可能です。（ガタつきや破損がないことを確認して下さい。）

重要ポイント

引掛シーリングの形状によって取付方法が異なります。

出しろが21㎜以下は取り付けできません。

埋込ローゼット　出しろ

出しろが10㎜以下は取付できません。

取り付けできない引掛シーリング

取り付けるする際は、必ず上図の取り付け可能な引掛シーリングに交換して下さい。
交換には電気工事士の資格が必要です。
交換工事は必ず電気工事店に依頼して下さい。

引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井には取り付けないで下さい。器具が落下する恐れがあります。

3. アダプタを取り付ける

アダプタの引掛金具を引掛シーリングに挿入し矢印方向にカチッと音がするまでまわしてください。

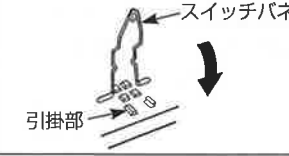
重要ポイント

取り付け後、赤いボタンを押さずに左に回して、はずれないことを確認してください。

⚠警告
落下のおそれあり
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

4. 本体を取り付ける

①スイッチバネの取付

スイッチバネを横に倒し、引掛部にスイッチバネを引っ掛けてください。

重要ポイント

②本体のヒキヒモ用スイッチバネがなめ天井の下側にくるように取付けてください。

③１段押上げ（仮固定）

コネクタを本体中央の丸穴より通し、アダプタに丸穴を合わせ、本体中央部を天井押し上げる。

※本体は仮固定の状態ですので、本体はグラついています。

⚠警告 まだ本体の取り付けは不完全です。この状態のまま使用すると、落下によるけがの原因となります。

④２段押上げ（取付完了）

要チェック

①本体中央部のアダプタの赤マーク(２ヶ所)が完全に見え、アダプタのツメ(２ヶ所)が完全に出ていることを確認する。
②本体のグラつきがないことを確認する。

ツメ　赤いマーク　ツメ

これで本体の取り付けは完了です。

3. アダプタを取り付ける

アダプタの引掛金具を引掛シーリングに挿入し矢印方向にカチッと音がするまでまわしてください。

引掛金具　アダプタ　赤いボタン

重要ポイント

取り付け後、赤いボタンを押さずに左に回して、はずれないことを確認してください。

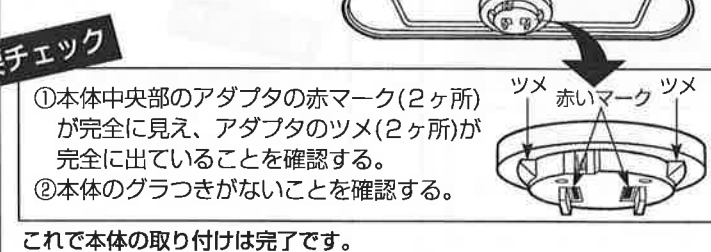
⚠警告
落下のおそれあり
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

4. 本体を取り付ける

①スイッチバネの取付

スイッチバネを横に倒し、引掛部にスイッチバネを引っ掛けてください。

重要ポイント

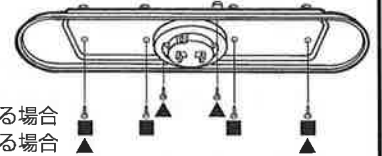
②本体のヒキヒモ用スイッチバネがなめ天井の下側にくるように取付けてください。

③１段押上げ（取付完了）

要チェック

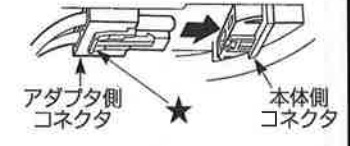
①本体中央部のアダプタの赤マーク(２ヶ所)が完全に見えていることを確認する。
②本体のグラつきがないことを確認する。

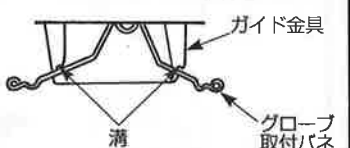
これで本体の取り付けは完了です。

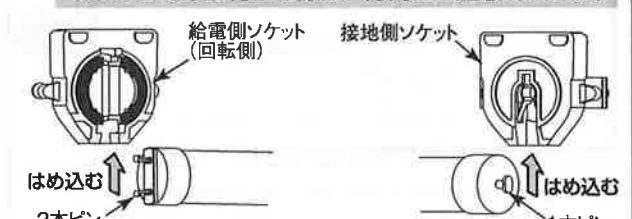
5. 天井への取り付け

添付の木ネジにて天井に器具を固定してください。

重要ポイント 必ず木ネジ４本で天井に取付けてください。落下による、けがの原因となります。

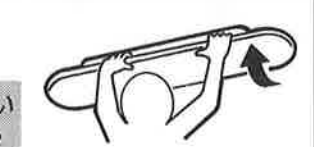
6. 電源を接続する

アダプタ側コネクタを本体側コネクタに確実に差し込んでください。
★の部分を押さえずに、アダプタ側コネクタを引っ張り、コネクタが抜けないことを確認してくだせい。

7. 本体部のカバー・ランプを取付ける

①グローブ取付バネを下図のようにガイド金具の溝に入れてください。（2ケ所）

②本体部のグローブ取付バネを指ではさんでグローブ側受金具に引掛けてください。（2ケ所）

③直管形LEDランプのピンをランプソケットの溝に合わせて差し込み、発光面側が照射方向となるように90°回転させてください。

※ランプを取り付ける際は、方向にご注意ください。

要チェック 注：直管形LEDランプが確実に装着されていることを確認してください。

④グローブを矢印の方向に押し上げてください。

注意 ※グローブのガタつきがないことを確認してください。

⚠警告 落下のおそれあり
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

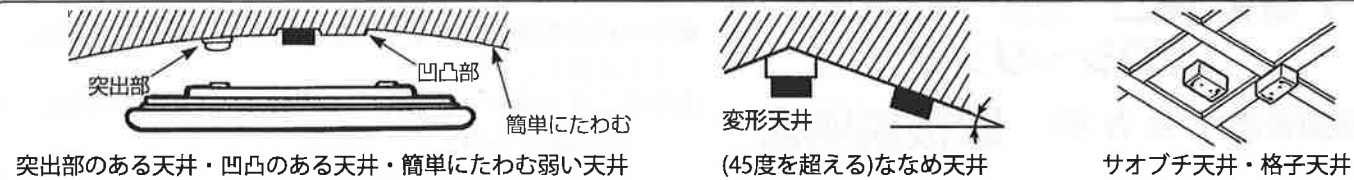
8. ランプを点灯させる

開梱時スイッチがＯＦＦになっていますので、ヒキヒモを引っ張り点灯してください。

取り付けできない天井　火災・感電・落下によるけがの原因となります。

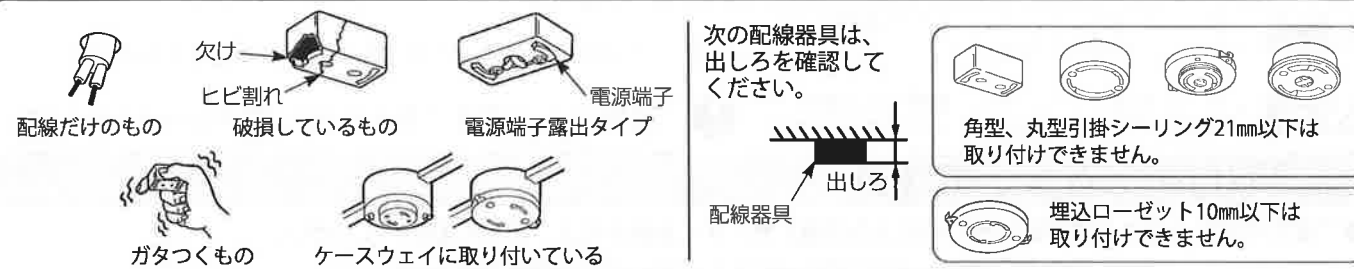
突出部のある天井・凹凸のある天井・簡単にたわむ弱い天井

(45度を超える)ななめ天井

サオブチ天井・格子天井

下図の場合は、電気工事店か販売店にご相談ください。

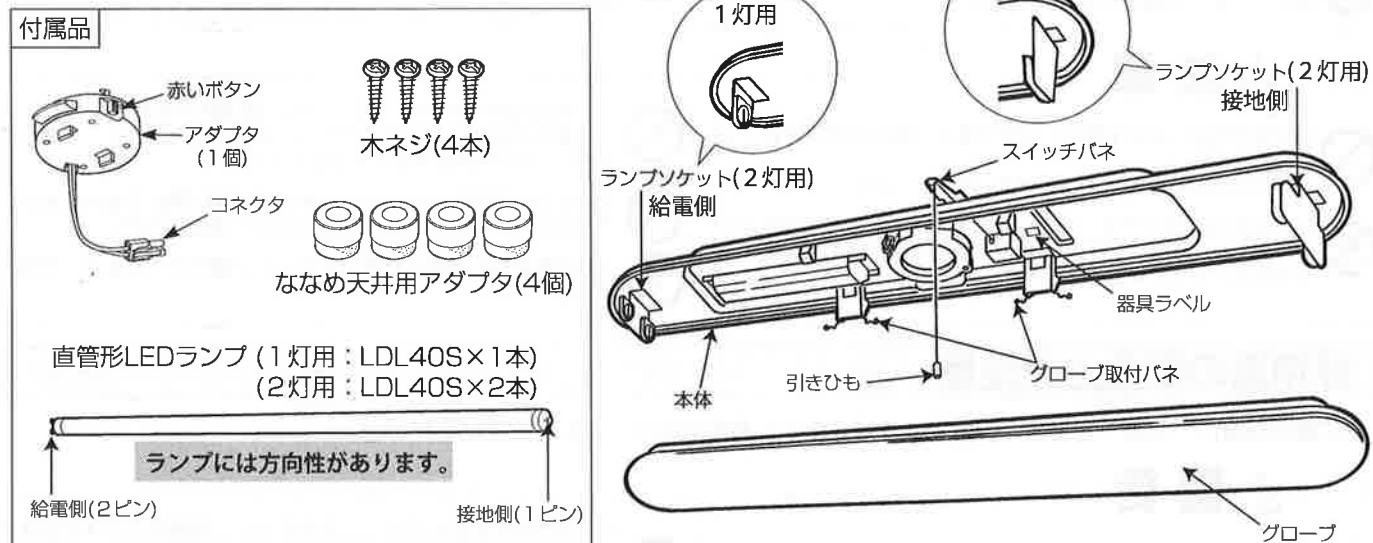
次の配線器具は、出しろを確認してください。

角型、丸型引掛シーリング21mm以下は取り付けできません。

埋込ローゼット10mm以下は取り付けできません。

電気工事は電気工事士の資格が必要です。工事は必ず電気工事店に依頼してください。

引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井材には取り付けないでください。器具が落下する恐れがあります。

各部の名称

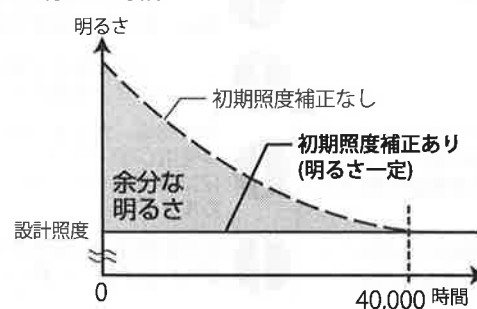
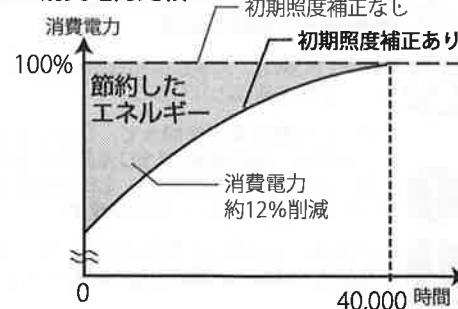
この図は一部省略抽象化した共通部品図です。
機種によってカバー形状が異なる機種もあります。

定　格

形　　式	定格電圧	定格周波数	定格消費電力	適合ランプ	入力電流
1灯用 HLDL2401＊＊＊ (弊社形式)	AC100V	50Hz／60Hz	26W	NEC製直管形LEDランプ LDL40S･N/26/24×1本	0.27A
2灯用 HLDL2402＊＊＊ (弊社形式)	AC100V	50Hz／60Hz	49W	NEC製直管形LEDランプ LDL40S･N/26/24×2本	0.50A

※2灯用器具の場合、間引き点灯はできません。

初期照度補正機能付き

本器具は、ランプの点灯時間に応じて調光率を変化させ、一定の光束を保つよう設計されています。これにより、ランプ初期の必要以上な明るさを自動的にカットして、無駄な電力を削減します。

■明るさ比較

■消費電力比較

使用上のご注意

本器具は、NEC製直管形LEDランプ専用器具です。

■風呂場などの水や湿気の多い場所や屋外で使用しない。
この器具は非防水です。
漏電し、火災・感電の原因となることがあります。

■温度の高くなるものの上に取付けない。
ガスコンロやレンジ等温度の高くなるものの上に器具を取付けないでください。
火災の原因となります。

■本体を分解したり、改造しないでください。火災・感電の原因になります。

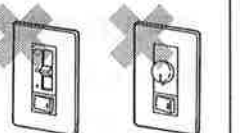
■本精密機器のため、落下などの衝撃を加えないでください。

■点灯中や消灯直後、カバー等のプラスチックの伸縮により、「ピシ・ピシ」、「ポッ・ポッ」という摩擦音が生じることがありますが、器具の故障ではありません。

■ヒキヒモにぶらさがったり、強くひっぱらないでください。落下・けがの原因となります。

■ヒキヒモに物を吊るさないでください。

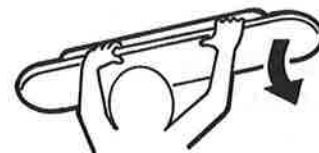
■ヒキヒモで遊んだり体に巻きつけたりしないでください。けがの原因となることがあります。

■壁付調光器のある回路では使用しない。
本器具を取り付ける電源回路（壁スイッチ等）に調光器が接続されている場合、ランプが正常に点灯しなかったり、器具が故障することがあり使用できません。
右図のような調光器が接続されている場合は必ず調光器を取り除いてください。（調光器の交換工事は電気工事店に依頼してください。）

《調光器付壁スイッチ代表例》

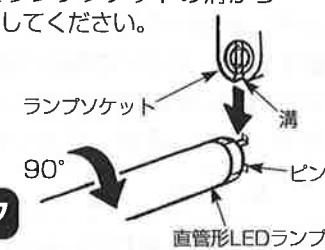
器具のはずしかた

必ず電源を切って、本体やランプが冷えてから行ってください。

1．グローブの取り外し

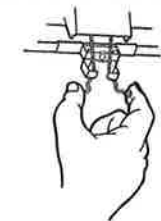
グローブを矢印の方向に開けてください。

グローブを矢印の方向に止まる位置まで引っ張ってください。

2．直管形LEDランプの取り外し

直管形LEDランプを90°回転させ、ピンをランプソケットの溝から取り外してください。

要チェック

注：ランプ交換の際は電源を切ってしばらくしてから行ってください。点灯中や消灯直後にランプ及びランプ周辺を触れると、やけどの原因となることがあります。

3．グローブ取付バネの取り外し

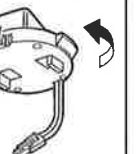
本体部のグローブ取付バネを、指ではさんで、グローブ側受金具から外してください。

4．電源の取り外し

下図のようにコネクタ矢印部分を押しながらコネクタを引きぬいてください。

5．本体の取り外し

本体中央部の緑のレバーを矢印方向に引いてください。

6．アダプタの取り外し

アダプタの赤いボタンを押しながら矢印方向に回してください。

注意 ※ボタンを押さずに回すと引掛シーリングが破損します。

ランプ交換(タイマーリセット)

必ず電源を切って、本体やランプが冷えてから行ってください。

■本器具は、ランプの点灯時間に応じて調光率を変化させ、一定の光束を保つよう設計されています。従ってランプ交換時は、ランプの点灯時間を記憶した器具側のタイマーをリセットさせる必要があります。

【タイマーリセット方法】
①電源OFF後、ランプを取り外します。
②ランプを取り外した状態で、『電源ON(1秒間)→OFF(1秒間)』を3回繰り返します。
③新しいランプを取り付け、電源をONします。
※リセット操作が正しく行われると、電源ON後約5秒間は明るく点灯します。